

2022 春号

vol. 126

広報誌

60th
Shimada Hospital

躍進

やくしん

題字：前理事長 嶋田 國重

特集

- ◎ 当院は創立60周年を迎えます
- ◎ 新しい医師のご紹介



撮影/大刀洗町・県道740号線



フォローをお願いします。



社会医療法人シマダ



Hospital Chairman



会 長

島田昇一郎

今年も4月1日、嶋田病院では30名の新入職員を迎え入職式を行いました。嶋田病院は、この30名の新入職員を心から歓迎し、一人ひとりの人生が素晴らしい人生になることを願っています。

嶋田病院は今年9月で創立60周年を迎えます。1962年、昭和37年に先代、嶋田國重先生が小郡のこの地に嶋田外科医院を開設して以来、「救急が医療の原点である」の考えをもとに、小郡、大刀洗の地域を中心に救急医療の質を向上することに努めてきました。新たな救急センターも順調に稼働し、昨年度の年間救急車搬入台数は2500台を超えました。ご承知の通り、2年前から始まった新型コロナウイルス感染症に対しても、いち早く地域における帰国接触者外来、発熱外来、PCR検査センターを開設し、そしてコロナ感染者の入院受け入れに至るまで病院スタッフはできうる限りの活動をしてきています。

今年に入り猛威を振るったオミクロン株も一時減少の兆しをみせましたが、残念なことに蔓延防止策の解除後、再度の増加傾向を見せており予断を許さない状況が続いています。一方では、我が国は確実に高齢化社会に入っており、患者さんの動向も変化してきています。嶋田病院も地域の先生方と協力しながら新たな時代にふさわしい医療提供体制の構築に向け取り組んでいます。嶋田病院は4月から、みい農業共同組合と業務提携を結び、今までJAみいが行っていた、いきいきプラザでの介護事業を引き継ぐこととなりました。今まで嶋田病院ではできなかったデイサービスや訪問介護などの事業も展開できるようになり、今までの「病気を治す」だけでなく、「治し支える」これからの時代に即した医療が実践できるようになると期待しています。これからも嶋田病院は「地域の方々が安心して暮らしていける」ように、職員一丸となり地域医療に向き合っていきます。

令和4年4月

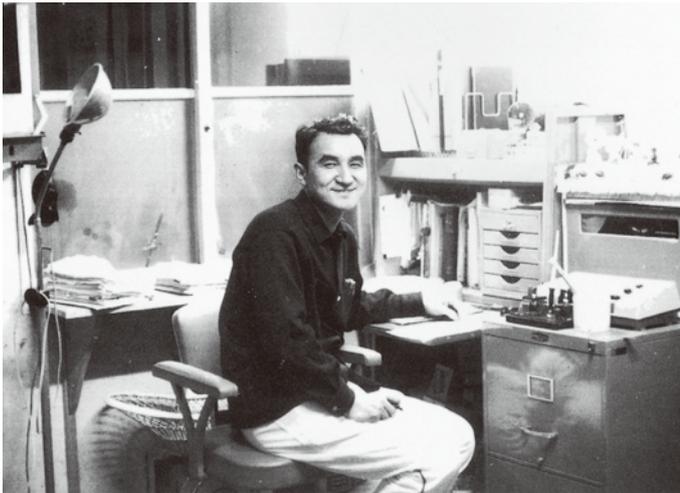


Shimada Hospital

嶋田病院は2022年9月に創立60周年を迎えます。2022年度は60周年イヤーとして様々な取り組みを行って参ります。

地域と共に歩んできた60年。これからも地域の安心を守るため、皆様の生活を支えて参ります。

60周年記念ロゴ
60周年の感謝をハートに。地域と共にこれからも歩み続けるための記念ロゴです。



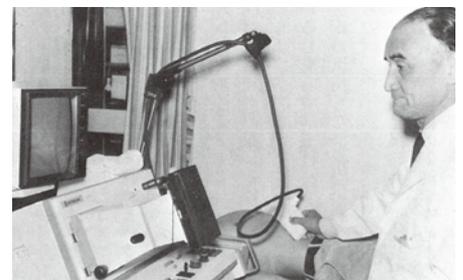
初代院長 嶋田 国重



開設当初の嶋田病院

■主な沿革

昭和37年 9月	嶋田外科医院開設 病床数12床
昭和50年 7月	救急告示病院承認
昭和54年 3月	嶋田病院と改称
平成14年 3月	中央館(外来、診療技術部門)完成
平成15年 3月	本館(病棟150床)完成 病床区分
平成17年 6月	(財)日本医療機能評価機構(Ver.4)認定
平成20年 6月	新病棟(緩和ケア)完成
平成26年10月	MRI(3.0テスラ)設置
平成27年11月	320列CT 血管造影撮影装置 多目的X線装置導入
平成27年11月	新東館完成
平成31年 4月	嶋田昇二郎 会長・西村一宣 院長 就任
令和2年 4月	社会医療法人として認定



■おもなイベント予定

- 著名人をお呼びした地域講演会
- 60周年記念誌の発行
- ホームページ上での記念サイトの開設 など
※具体的なスケジュールは決定次第、院内ポスター・ホームページ等でお知らせします。

入職
おめでとうございます
ごぞいます

2022年 新年度スタート!

1日目 入職式・ワークショップ

AM9:00より入職式を行いました。少し肌寒い日でしたが良い天気の入職式を迎えることが出来ました。辞令交付代表に看護部・小林彩乃さん。続いてリハビリテーション部・江副理玖さんが新入職員代表挨拶を行いました。

会長の挨拶



辞令交付



代表あいさつ



検討中の様子



発表

その後、昼過ぎからはワークショップを開催。テーマは「理念をもとに、自分たちの強みをどのように活かすか?」でした。チーム毎にいま自分たちが出来ることを考えて発表をしていました。



脳神経内科

まつき たかゆき
松木 孝之 医師

① 日本内科学会、
日本脳卒中学会

- ② 日本内科学会認定内科医、総合内科専門医
日本脳卒中学会脳卒中専門医・指導医
- ③ 旅行
- ④ 脳血管障害
- ⑤ 病気になることで体の痛みや苦しみだけでなく様々な不安を感じるかもしれません。他職種の職員と協力し、少しでも患者さんのお役に立つことができるよう診療にのぞみたいと思います。これからよろしくお願いいたします。



整形外科・

回復期リハビリテーション専従医師

きむら かずお
木村 一雄 医師

① 日本整形外科学会、
日本骨粗鬆症学会

- ② 日本整形外科学会認定
・整形外科専門医 ・スポーツ医 ・運動器リハビリテーション医
- ③ テニス・映画鑑賞
- ④ 膝関節などの変形性関節症、高齢者の骨脆弱性骨折
- ⑤ 親切、丁寧な説明を心掛け、患者さんやご家族に寄り添いながら患者さんにとって最適なりハビリ目標に向かって、多職種連携のもと治療を行っていききたいと思います。

2022年

今年度は30名の職員が入職いたしました。

まだまだ未熟ですが、一日も早く地域住民の方々に信頼して頂ける医療者になれるように頑張っていきます。ぜひ温かい目で見守って頂けると幸いです。

2日目 接遇研修・防災訓練

午前中は接遇研修。職員役と患者役に分かれ実践形式での研修でした。午後より三井消防署ご協力のもと、初期消火の重要性を学びました。

接遇研修



消防署指導による防災訓練

3日目 BLS (一次救命処置)

午後よりBLS(一次救命処置)を学びました。実際に起こるかもしれない「もしも」の時に真剣に研修を受けていました。



BLS(一次救命処置)

4日目 午後より実際に配属部署での勤務

これから地域医療・介護に貢献できるように頑張っていきます！



4月 新しい医師のご紹介

- ①所属学会
- ②資格
- ③ご趣味
- ④診療科の中で得意とする疾患は何でしょうか？
- ⑤患者さんへの抱負



放射線読影医

しんじょう やすもと
新城 安基 医師

放射線読影医とは検査画像を
読影し治療すべき部位を適
切に診断する医師です。患者

さんの診察はあまりされませんが、病気を早期発見する
ために臨床現場を支えます。



糖尿病内科

いとう ひろし
伊藤 洋 医師

伊藤先生は昨年度も非常勤医師と
して糖尿病内科医として勤務され
ていました。とても物腰の柔らか
い先生で患者さんからの信頼も厚
いです。今後は入院患者さん
も診ていきます。よろしくお願
いします。

my home town,
my home doctor
マイホームタウン、マイホームドクター

私たちの町の施設紹介

医療法人 権藤内科循環器科

理事長 権藤 秀之先生

小郡市小坂井429-1

Tel:0942-72-3000 Fax:0942-72-3511

診療科目/内科 循環器内科 呼吸器内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:30	○	○	○	○	○	○	/
14:00~18:00	○	○	/	○	○	/	/

休診日 /水曜・土曜日の午後、日曜日



貴院の紹介をお願いします

平成13年に郷里でふるさと開業をして早いもので20年が経過しました。開業当初は患者さんの訴えを知識として聴いていましたが近頃は、年齢を重ねたせいか実感として共感できるようになりました。開業以来これまでの間、急に胸や背中が痛くなる(心筋梗塞、大動脈解離)、急に動けないほどの腹痛がおこる(急性腹症)、突然半身が動かなくなる(脳梗塞、脳出血)などの急性疾患の患者さんが来院された時には、嶋田病院に受け入れて頂き何人もの命を救って頂きました。また消化器疾患や、コントロールの難しい糖尿病の患者さんは嶋田病院の専門医の先生方の知恵を拝借しながら治療を進めています。

気がつけば私自身も還暦はとうに過ぎ前期高齢者になっていましたが、まだまだ皆様のお役に立てるところもあると思いますので、これからも患者さんに共感しながら、教わりながら診療を続けていきたいと思っています。

先生の趣味・特技は?

- 写真(機械いじりと撮影)
- 山歩き(厳冬期の御池が好きです)
- 水泳(錦江湾横断遠泳2回)
- ロードバイク(しまなみ海道縦走など)



権藤 秀之 先生



毎日に春らしい気候になってきました。
まだまだコロナ感染症は落ち着かないですが、寒い季節が過ぎ去って、心地良い気候になりました。
緩和ケア病棟のテラスにも、元気の良いお花が咲いています。



3月の終わりに、桜が開花したと同時に、患者さんと一緒に東町公園までお花見に行きました。



月に1回の栄養科のデザート

春らしい桜餅季節を感じるデザートに患者さんたちから大好評でした。

病院に戻ると、病棟の廊下に桜の花びらのお土産が☆
風で飛んで来た桜の花が患者さんの身体にくっついてみたいですね。一緒に桜を見に行けなかったスタッフも思わぬお土産に喜んでいました。小さな楽しみを見つけながら春を楽しんでいます♪(臨床心理士・寺戸)



緩和ケア病棟のテラスのお花たち

とっても元気で

シマダのチカラ

「シマダのチカラ」では嶋田病院を支えるスタッフを紹介していきます。

第16回

今回は60周年記念で嶋田病院で一番長く勤められている看護師の**大中 恵美子**さんに登場して頂きました。

嶋田での思い出は？

慰安旅行、お花見、バレーボール大会



Profile

大中 恵美子さん
(おおなか えみこ)

出身地 熊本県天草市

勤務年数 45年

趣味・特技・休日にしていること

読書・バレーボール・
読書をしながらゆっくり過ごす、買い物



今日まで勤務することが
出来た秘訣を教えてください。

- ・病院から自宅が近いこともあり通勤しやすかった
- ・子供が幼いときは家族の協力を得ることができたこと

勤務してきて苦労した
お話があれば教えてください。

業務が多忙なときはプライベートと仕事の
バランスをとることが大変でした。

これからの嶋田病院に期待することや
今後の嶋田病院について思うこと

救急医療や高齢者医療に積極的に
取り組み、地域住民から愛され信頼
される病院になってほしいです。

また、そこで働く職員がさらに仕事と
プライベートの両立ができるような、
支援体制や環境が整うことに期待したい
です。



いきいきデイサービス



「いきいき介護プラザ」

天然温泉



“あじ坂の湯”は神経痛・関節痛などに効果的♪

2022年4月より小郡市八坂にある「いきいき介護プラザ」の
運営を社会医療法人シマダが行うこととなりました。
一日型デイサービス・訪問介護事業になります。
ぜひ、在宅での介護面でお困りの方はご相談ください。



ご自宅までお迎えに行き、日帰りで
入浴・食事やレクリエーション、
生活リハビリなどのサービスを提供
します。
笑顔と安心、元気を引き出し、住み
慣れた地域での「いきいきとした
生活作り」のお手伝いをさせていた
できます。



いきいき介護プラザ 小郡市八坂 553-1
電話：0942-23-8610 FAX：0942-23-8616



2022年4月6日(水)より

完全予約制

子宮頸がん検診が始まります!!

すべて女性スタッフが対応します。

—単独受診価格(通常価格)—

3,850円 (税込)

—スタートアップキャンペーン—

先着
100名様

1,100円 (税込)

毎週

水曜日
朝9時～午後13時

担当医

篠原 妙子 医師
日本産科婦人科学会専門医

予約



健診センター AQUA
アクア

☎ 0942-72-2375

嶋田病院 ドック 🔍 検索

お電話の場合、月～土曜日 14時～17時の間にご連絡ください。



ネット問診について(人工知能)

昨年よりタブレットや患者さんのスマートフォンを利用したネットシステム(AI問診)を導入しました。これにより患者さんの待ち時間や診療時間の短縮が期待できます。また、来院前にもホームページ上から問診が可能です。ぜひご協力のほどよろしくお願い致します。



来院前問診は
コチラから

診療実績	2021年12月	2022年1月	2022年2月
新入院患者数	285人	279人	243人
救急車搬入数	239人	250人	264人
初診紹介数	522人	421人	401人
紹介率	76.9%	62.7%	50.0%
平均在院日数	9.5日	9.9日	10.0日



病院理念

1. 地域住民の方々が安心して暮らしていけるよう、広域の医療機関と連携し、質の高い医療を提供することにより社会貢献していきます。
2. 職員が物心両面において満足感と幸福感を持てる病院をめざします。

基本方針 1.救急医療 2.住民の健康管理 3.地域連携 4.自己研鑽

[編集後記]

今年度も新たな新入職員が入職してきました。本来ならば歓迎会を行うのですが、ここ数年開催できていません。人との繋がりが希薄となり、さまざまな弊害が起きているようです。この状況で当院は60周年を迎えます。開設者である故・嶋田國重先生が言われていた「病気に益も正月も無い」という言葉と共に当院の救急現場は、この瞬間も動いています。なにかあった時に嶋田病院が近くにあって良かった。と思って頂けるような病院を職員一同で作っています。新たな仲間から力を貰いつつ、この60周年イヤーがコロナの終息年になることを祈っています。

[編集/広報委員 本間 翼]